

CONTENTS

- カラー大会報道 2019世界選手権ブダベスト大会(個人戦) ー【10】
- 寄稿 世界選手権を振り返る(石原欽司) ー【14】
明誠高校セブ島留学プロジェクト ー【15】
- カラー大会報道 2019年春季関東学生リーグ戦 ー【20】
- カラー大会報道 2019年春季関西学生リーグ戦・関西新人戦 ー【22】
- 大会報道 2019世界選手権ブダベスト大会(個人戦) ー【26】
- 大会報道 2019年春季関東学生リーグ戦 ー【30】
- 日本の肖像 山澤茂(丸紅株式会社 副会長) ー【34】
- 私の指導論 黒田浩二(愛工大名電中学校) ー【36】
- 練習のヒント 藤原幸治(ITS三業代表) ー【38】
- トレーニングFF 田中礼人(男子NT専任コーチ) ー【40】
- ラージボール全日本直前スペシャル
藤本武司(東亜堂薬師) ー【42】
- カラートピックス 2019世界選手権ニッタク契約選手情報 ー【52】
- カラー新連載 How to Table Tennis 丸川真一(TCマルカワ) ー【56】
- Nittaku社員エピソード 基石さおり(横浜世業所) ー【64】
- 卓球場紹介 T's卓球プラザ+(兵庫県) ー【72】
- チャンピオンズテクニック
池田昌通(平成30年度全日本ラージボール選手権男子準優勝) ー【78】
- ラージを愛する人々 宮澤真由美、宮澤洋、宮澤知世(群馬県) ー【80】

第5チャンネル ー【44】

ピンポン東西南北 ー【45】

各地レポート ー【46】

ラージ大会 ー【54】

みんなのコーナー ー【56】

編集部 ー【58】

Message

世界選手権のために、ブダベストへいかせていただきました。男子シングルスでは、馬龍(中国)が3連覇を達成するなど、記録に獲る試合もあれば、記憶に残る試合もたくさんあり、卓球が人気で盛んな中国、日本、ドイツ、スウェーデンとは異なる盛り上がり方でしたが、大会は大成功に終わったと私は思います。

プラスチックボールになった影響もあり、男子シングルスでは、フォア裏ソフトラバーのファルク選手(スウェーデン)が準優勝。ドライブ技術はもともと強いです。強くスイング(振り抜く)する、上から叩く、といった技術も覚

えることが必要だな、と個人的に感じました。また優勝した馬龍選手と少し話す機会があり「バックハンドの技術が進化してきているが、最後はフォアハンドで得点をあげないといけない。今大会は、得意な技術で得点をあげられるように、フツキ、台上フリックなど、小技の質を高めて、チャンスメイクできるようにした」と話してくれたことが最も印象に残りました。

進化しなければ進化しているのと同じ、とよく聞きます。10年前の技術は今では通用しません。準備(現状)にどう素早く対応できるか、これが大事だと思います。(W)



写真
2019世界選手権ブダベスト大会
男子単3連覇の馬龍(中国)
撮影: 渡辺亮